

北秋田市清鷹小 田んぼアート収穫米ぺろり児童が試食会



秋田内陸戦沿線で行われた「田んぼアート」の田んぼから収穫したコメの試食会が、北秋田市の清鷹小学校で行われた。収穫作業に参加した児童 16 人が新米を味わった。

田んぼアートは、乗客に車窓からの風景を楽しんでもらおうと、秋田内陸地域公共交通連携協議会などが企画。清鷹小は、学区内の縄文小ヶ田駅前の田んぼで 5 年生の児童が田植えと稲刈りを体験した。伊勢堂岱遺跡のマスコットキャラクター「いせどうくん」と秋田犬のアートが夏に現れ、乗客らを楽しませた。

試食会は 7 日に実施。「いただきます」と声をそろえた後、炊きたてのご飯をよそって味わった。あっという間に平らげ、何度もおかわりをする児童もいた。

試食に先立ち、作業を通じて学んだ内容を児童が披露し合った。稲刈りの感想を話

したほか、アートの近くにある伊勢堂岱遺跡について調べた成果を発表した。

千葉悠君（11）は、「いつも食べているご飯よりもとってもおいしく感じた。一生懸命作業したかいがあった」と話した。（石塚佳治）

（令和 5 年 12 月 17 日（日）秋田魁新聞より一部抜粋）

